

選挙公告

一般社団法人日本生物物理学会定款および細則に基づき A.2021・22年度会長候補意向聴取選挙、
B. 2021・22年度代議員選挙を行います。下記の「選挙要項」をご精読の上、期日までにご投票ください。

記

2021・22年度会長候補意向聴取選挙および2021・22年度代議員選挙
投票期間：2020年5月18日（月）～6月10日（水）正午（日本時間）

選挙要項

- (1) 本選挙は、WEB上に特設された選挙システムを利用して投票する。
- (2) 本選挙の選挙権者は、本年5月1日現在における本学会正会員で学会会費を完納しているものとする（細則第九条）。
- (3) 学会会員ページ上の特設WEBサイトに表示された被選挙者の中から、適當と思われる候補者を選出し、投票する。ただし、一度投票した内容を変更することはできない。
- (4) 投票期間外での投票は無効とする。
- (5) 開票は、公開により6月10日（水）午後2時より学会事務局において行う。投票内容に不備がある場合を除き、開票の際投票者個人が特定されることはない。

A. 2021・22年度 会長候補意向聴取選挙要項

会長候補意向聴取選挙の手順について、細則第十条に定められています。

- 第十条 会長候補者は、代議員から推薦された候補者の中から理事会の決議によって3名選出される。
- 2 選挙管理委員会は、各候補者の略歴や本会との関わりについて正会員に周知し、意向聴取選挙を行なうことができる。
 - 3 理事会は、得票数の一番多い会長候補者を理事候補として定時社員総会で付議することができる。

本年2月21日から3月6までの期間で代議員による会長候補者推薦を実施し、推薦された候補者について、4月18日の理事会で審議・投票を行い、3名の候補者を選出しました。会長候補としてふさわしいと思われる候補者に投票してください。

- (A1) 会長候補者（50音順）
- 小松崎 民樹（北海道大学電子科学研究所）
永井 健治（大阪大学産業科学研究所）
野地 博行（東京大学大学院工学系研究科）
- (A2) 本選挙は選挙要項に従って行なう。

- (A3) 上記 3 名の会長候補者の中から会長として適當と思われる候補者を 1 名選び、学会会員ページ上の特設 WEB サイトから投票する。
- (A4) 開票の結果により、最高得票者を会長候補とする。最高得票者が 2 名以上である場合は、その者について改めて選挙を行う。
- (A5) この選挙により選出された会長候補は、2020 年 6 月に開催される定時社員総会で理事候補として付議される。
- (A6) 会長候補者略歴（50 音順）

I. 小松崎 民樹

現 職：北海道大学電子科学研究所附属社会創造数学研究センター 教授

北海道大学化学反応創成研究拠点 (WPI-ICReDD) 主任研究者

生年月日：1964 年 7 月 22 日

学 歴：1987 年 日本大学理学部工業化学科卒（特待）

1990 年 横浜国立大学大学院工学研究科物質工学専攻 修士課程修了

1994 年 総合研究大学院大学数物科学研究科構造分子科学専攻 博士課程修了 博士（理学）

職 歴：1994 年 (財) 基礎化学研究所（現、京都大学福井謙一記念研究センター）研究員

1995 年 同研究所／シカゴ大学化学科 日本学術振興会特別研究員

1998 年 シカゴ大学化学科 リサーチアソシエート

1999 年 神戸大学理学部地球惑星科学科（非線形科学）助教授

1999 年 神戸大学大学院自然科学研究科情報メディア科学専攻 助教授兼任

2005 年 分子科学研究所理論研究系分子基礎理論第四研究部門 客員助教授

2007 年 北海道大学電子科学研究所 教授

2007 年 北海道大学生命科学院生命融合科学コース 教授兼任

2008 年 北海道大学数学連携研究センター 教授兼任

2015 年 北海道大学電子科学研究所附属社会創造数学研究センター センター長（二期）

2016 年 ブルゴーニュ大学(CNRS-Université de Bourgogne) 客員教授

2018 年 北海道大学大学院総合化学院物質化学コース 教授 兼任

2018 年 北海道大学化学反応創成研究拠点 (WPI-ICReDD) 主任研究者

2018 年 リヨン高等師範学校(Ecole Normale Supérieure de Lyon) 客員教授

専門分野：自然科学. たんぱく質動態, 一分子生物学, 情報計測科学.

生物物理学会とのかかわり：2001 年からの会員です。和文誌編集委員(2007-2008)、欧文誌編集委員(2013-)・副編集委員長(2020-)、理事 (2015-2017, 2019-) や副会長(2019-)をさせていただいています。今回、候補として取り上げていただきありがとうございます。身に余る光栄とともに驚いています。私の座右の銘は「自然是学問の垣根を知らない（福井謙一さん）」です。生物物理学会という場は、専門分野を生物だ、物理だとあまり限定しない雰囲気が好きで、（単なる融合を越えて）両分野において面白くなければいけない（大沢文夫さん）という条件も楽しんでいます。

2. 永井 健治

現 職： 大阪大学産業科学研究所 教授

生年月日：1968年9月29日

学歴：1992年 筑波大学第二学群生物学類基礎生物学専攻卒業

1994年 筑波大学農学研究科応用生物化学専攻 修士課程修了

1998年 東京大学医学系研究科脳神経医学専攻 博士課程修了 博士（医学）

職歴：1995年 日本学術振興会 特別研究員（DC1）

1998年 理化学研究所 基礎科学特別研究員

2001年 理化学研究所 脳科学総合研究センター 研究員

2001年 科学技術事業団さきがけ研究21「生体分子の形と機能」研究員

2005年 北海道大学電子科学研究所 教授

2012年 大阪大学産業科学研究所 教授（現在に至る）

専門分野：蛍光タンパク質や生物発光タンパク質、それらに基づく各種指示薬の開発がメインです。これらのツールを活かし、自身の研究室の枠を超えて多くの研究者と共に少数性生物学やシンギュラリティ生物学という新しい視点から生命現象を捉える研究を行っています。

生物物理学会とのかかわり：博士取得後に会員になり、運営委員（2012-2013）や理事（2014-2016）、副会長（2015-2016）、欧文誌編集員（2013-2019）、第57回（宮崎）年会年会長、IUPAB招致WG（2012-2018）、国際関係委員会委員（2019～）として学会運営に携わって参りました。

3. 野地 博行

現 職： 東京大学大学院工学系研究科 教授

生年月日： 1969年 9月 8日

学歴： 1993年 東京工業大学理学部生体機構学科卒業

1995年 東京工業大学大学院生命理工学研究科バイオサイエンス専攻 修士課程修了

1997年 東京工業大学大学院総合理工学研究科電子科学専攻 博士課程修了 博士（理学）

職歴： 1998年 科学技術振興事業団CREST「生命活動のプログラム」チーム13 研究員

2000年 科学技術振興事業団さきがけ研究21「組織化と機能」 研究員

2001年 東京大学生産技術研究所 助教授

2005年 大阪大学産業科学研究所 教授

2010年より現在まで 東京大学大学院工学系研究科 教授

この間 2016-2019年 国立研究開発法人科学技術振興機構 革新的研究開発推進
プログラム（ImPACT）プログラムマネージャー

専門分野：ATP合成酵素の分子生物物理、高感度バイオ分析法（デジタルバイオ計測法）、人工細胞リアクタ。

生物物理学会とのかかわり：

学生時代より現在まで会員です。理事を何度か、神取会長時代では副会長を経験しました。現在、国際関係委員会委員・IUPAB 理事・ABA 理事を担当しています。

B. 2021・22 年度 代議員選挙要項

代議員は、正会員 3 名以上の推薦、支部・若手の会からの推薦、分野別専門委員からの推薦、立候補により選出された候補者の中から正会員の投票によって決定いたします。

本年 4 月 6 日から 5 月 8 日までの期間で実施した代議員候補者推薦の結果、推薦された方は 497 名、その内候補者となった方は 160 名でした。以下の代議員候補者の中から、適当と思われる候補者（10 名以内）に投票してください。

(B1) 代議員候補者（50 音順）

相沢 智康（北大）	青木 一洋（基生研）	秋山 良（九州大）
阿部 一啓（名大）	新井 宗仁（東大）	有坂 文雄（日大）
飯野 亮太（分子研）	池口 雅道（創価大）	池口 満徳（横浜市大）
池谷 鉄兵（東京都大）	石島 秋彦（阪大）	石森 浩一郎（北大）
伊藤 悅朗（早稲田大）	稻葉 謙次（東北大）	井上 豪（阪大）
今井 啓雄（京大）	今村 博臣（京大）	今元 泰（京大）
岩崎 憲治（筑波大）	岩田 達也（東邦大）	岩楯 好昭（山口大）
上田 昌宏（阪大）	上村 想太郎（東大）	内橋 貴之（名大）
内山 進（阪大）	大上 雅史（東工大）	太田 元規（名大）
岡崎 圭一（分子研）	岡田 真里子（阪大）	岡田 康志（理研）
奥野 貴士（山形大）	織田 昌幸（京都府大）	角五 彰（北大）
笠井 優志（京大）	笠原 浩太（立命館大）	片山 耕大（名工大）
加藤 貴之（阪大）	加藤 英明（東大）	加納 ふみ（東工大）
鎌形 清人（東北大）	神谷 律（学習院大）	茅 元司（東大）
川岸 郁朗（法政大）	川野 竜司（東京農工大）	川村 出（横浜国立大）
木賀 大介（早稲田大）	菊川 峰志（北大）	北尾 彰朗（東工大）
北原 亮（立命館大）	北村 朗（北大）	吉川 雅英（東大）
鬼頭（西岡） 宏任（JST）	木村 哲就（神戸大）	金城 政孝（北大）
久保 稔（兵庫県立大）	古賀 信康（分子研）	小島 慧一（岡山大）
小嶋 誠司（名大）	古寺 哲幸（金沢大）	小林 徹也（東大）
小松崎 民樹（北大）	小松崎 良将（日大）	昆 隆英（阪大）
斎尾 智英（北大）	斎藤 稔（日大）	佐甲 靖志（理研）
笹井 理生（名大）	佐々木 一夫（東北大）	重田 育照（筑波大）

柴田 幹大（金沢大）	城 宜嗣（兵庫県立大）	城口 克之（理研）
沈 建仁（岡山大）	杉田 有治（理研）	杉村 薫（京大）
杉本 宏（理研）	鈴木 健一（岐阜大）	鈴木 誠（東北大）
鈴木 団（阪大）	関 安孝（高知大）	曾我部 正博（名大）
曾和 義幸（法政大）	高須 昌子（東京薬科大）	高田 彰二（京大）
高野 光則（早稲田大）	鷹野 優（広島市大）	瀧ノ上 正浩（東工大）
田口 英樹（東工大）	楯 真一（広島大）	田中 良和（東北大）
谷 知己（産総研）	玉田 太郎（QST）	田母神 淳（松山大）
千見寺 浄慈（名大）	塚崎 智也（奈良先端大）	塚本 寿夫（分子研）
角田 聰（名工大）	津本 浩平（東大）	寺川 剛（京大）
寺北 明久（大阪市大）	寺嶋 正秀（京大）	寺田 透（東大）
寺田 智樹（名大）	當舎 武彦（理研）	朽尾 豪人（京大）
鳥谷部 祥一（東北大）	永井 健治（阪大）	中川 敦史（阪大）
永田 崇（東大）	中根 大介（学習院大）	永野 真吾（鳥取大）
中村 彰彦（静岡大）	成瀬 恵治（岡山大）	南後 恵理子（東北大）
難波 啓一（阪大）	西 羽美（東北大）	根本 知己（北大）
野地 博行（東大）	能瀬 聰直（東大）	林 久美子（東北大）
林 重彦（京大）	東 雅大（京大）	日比野 佳代（遺伝研）
平島 剛志（京大）	廣島 通夫（理研）	深井 周也（京大）
藤原 郁子（大阪市大）	古川 良明（慶應大）	古澤 力（理研）
古田 健也（NICT）	古谷 祐詞（名工大）	堀谷 正樹（佐賀大）
前島 一博（遺伝研）	真壁 幸樹（山形大）	政池 知子（東京理科大）
松木 均（徳島大）	三島 正規（東京都大）	光岡 薫（阪大）
光武 亜代理（明治大）	南野 徹（阪大）	宮崎 牧人（京大）
村田 武士（千葉大）	森垣 憲一（神戸大）	矢島 潤一郎（東大）
安田 賢二（早稲田大）	谷中 洋子（分子研）	柳澤 実穂（東大）
柳田 敏雄（阪大）	山縣 ゆり子（熊本大）	山下 敦子（岡山大）
山下 高廣（京大）	養王田 正文（東京農工大）	吉村 成弘（京大）
米村 重信（理研）	若林 憲一（東工大）	若本 祐一（東大）
渡邊 朋信（理研）	渡邊 直樹（京大）	渡邊 宙志（慶應大）
渡邊 力也（理研）		

- (B2) 本選挙は選挙要項に従って行なう。
- (B3) 上記 160 名の候補者の中から、代議員として適當と思われる候補者（10 名以内）を選び、学会会員ページ上の特設 WEB サイトから投票する。
- (B4) 開票の結果により、得票順に定数（55 名）だけを当選とする。会費滞納者が当選した場合は、学会の請求により直ちに滞納分の支払いがある場合に限りこれを有効とする。
また、最下位が同点の場合は抽選により順位を決定する。

- (B5) この選挙により選出された委員の任期は 2021 年度より 2 年間である。
- (B6) 2019・20 年度理事は、定款第五条 4 に基づき、本選挙の投票権を付与されないものとする。

以上

2020 年 5 月 18 日
一般社団法人日本生物物理学会
選挙管理委員長 上田 昌宏